組織 スタッフ 部門構成
Staff and Sections

- センター長：松田 安昌 教授
- スタッフ：日引 聡 教授
  永易 淳 教授
  石垣 司 教授
  Ko Iat Meng 准教授
  石原 卓弥 准教授
  李 銀星 准教授
  黒田 雄太 講師
  照井 伸彦 客員教授
  塚原 英敦 客員教授
  山形 孝志 客員教授
  栗木 哲 客員教授
  勝又 壮太郎 客員教授
  植松 良公 客員准教授
  五十嵐 未来 客員准教授
  佐藤 宇樹 客員准教授
  後藤 佑一 客員研究員

経済学部データサイエンス教育

1 東北大学経済学部のデータサイエンス教育
東北大学経済学部では、データサイエンスを学ぶための講義・演習科目を充実させ、データサイエンスを重点的に学ぶ履修プログラムを用意しています。
さらに、学部教育に加えて「学部・大学院5年一貫プログラム（データ科学）」を創設し、修士号を学部卒業後1年間で取得する大学院プログラムを運営しています。

2 データサイエンス教員
・松田　安昌　・石垣　司　・石原　卓弥　・Ko Iat Meng　・李　銀星　・黒田　雄太

3 経済学部で学べるデータサイエンス科目について
経済学部の教育プログラムでは、データサイエンスを重点的に学ぶ履修モデルを選択することができます。

統計学入門（1年次前期）	計量分析（2年次前期）	数理統計（2年次後期）
データサイエンス（2年次後期）	演習（3-4年次、データサイエンス教員によるゼミナール1つを選択します）	
経済統計学演習（松田）	経営統計学演習（石垣）	経済データ科学演習（石原）
応用データ科学演習（李）	ビジネスデータ科学演習（Ko）	計量経済学演習（黒田）

4 5年一貫プログラム（データ科学）について
「学部・大学院5年一貫プログラム（データ科学）」は、修士号を学部卒業後1年間で取得するプログラムです。
専門的な分析能力をもつデータサイエンティストとして、データを社会に生かす民間企業や公務員へ、あるいは大学院博士後期課程へと選択肢をひろげることができます。

5 就職先について
経済学部卒業生の進路　https://www.econ.tohoku.ac.jp/career

5年一貫プログラム（データ科学）修了生の進路
富士通株式会社、Simplex 株式会社、VMware JapanNTT データ、フィエルテ、任天堂、帝国データバンク、ENEOS 株式会社電通デジタル、データアナリティクスラボ株式会社、PwC コンサルティング合同会社、P&G、三井住友銀行、住宅金融支援機構、東北大学大学院博士後期課程等）

6 入試について
経済学部では、通常の入試（文系入試）に加えて、理系入試で受験することもできます。
データサイエンスは情報・数理の方法を基本としています。理系科目が得意な皆さんには、理系入試も可能な選択肢の一つになります。
https://www.econ.tohoku.ac.jp/examination/under-ex/entrance

細谷賞
Hosoya Prize

経済学研究科では、細谷雄三名誉教授の統計学界における教育・研究への貢献を記念して、広く人文・社会科学分野における若手研究者のデータ科学研究を奨励するため、細谷賞を創設しました。本賞は、東北大学須永特定基金より寄付を受け日本統計学会の後援により実施するもので、受賞者には研究奨励金を授与します。

2024年11月7日、経済学研究科において、第6回細谷賞授賞式を開催しました。受賞者は星野 匡郎（早稲田大学）、柳 貴英（京都大学）“Causal Inference with Noncompliance and Unknown Interference”。授賞式では“Hosoya Prize Lecture”を開催しました。（記念写真左から｜細谷雄三名誉教授、星野氏（zoom画面）、柳氏、川端望研究科長）

研究協力協定
DSSR's Partners

国内協定
- aiforce solutions inc.
- Macromill, Inc.

国際協定
- University of Maryland
  Smith School of Business, Department of Marketing
- Korea University
  Business School, Marketing Research Center
- Ohio State University
  Fisher College of Business,
  Department of Marketing & Logistics
- State University of New York
  College of Business Stony Brook University
- National Chengchi University
  Department of Economics
- University of Hawaii at Mānoa
  Department of Economics, College of Social Sciences
- Goethe University
  Department of Marketing Faculty of Economics and Business Administration
- Ulm University
  Institute of Mathematical Finance
- University of East Anglia
  School of Economics

行事
DSSR's Events

- 第1回 SOKAP-connect サステナブル行動×脳科学 シンポジウム（Jun 6,2024）
- Hosoya Prize Lecture（Nov 7,2024）
- Tohoku-NTU Joint Seminar（Jan 23,2025）
- Data Science Workshop

TOHOKU UNIVERSITY

Center for Data Science and Service Research
DSSR
TOHOKU UNIVERSITY

東北大学大学院経済学研究科

サービス・データ科学研究センター

〒980-8576　仙台市青葉区川内27番1号
TEL 022-795-6283　FAX 022-795-6283　E-mail dssr-sec@grp.tohoku.ac.jp

センター長の挨拶

東北大学 経済学研究科教授　**松田 安昌**

IT の進展とともに生み出されるビッグデータと呼ばれる大規模大量データの存在は、現代社会の様々な領域に共通して出現した新しい資源であり、これら大規模データの利用、活用は経済社会を様々に変革する可能性を秘めています。とくに、わが国ではその利用が他の先進諸国に比べて後れた状態にあり、その有効活用が喫緊の課題となっています。さらに、サービス産業の低い生産性とサービス・イノベーションの弱さが問題とされてきました。ビッグデータの有効活用によるサービス産業の生産性向上とイノベーション創出こそ、わが国の持続的経済成長のカギを握っていると考えています。

本研究センターでは、データ科学と経済経営の理論を融合しながら大規模大量データを解析する手法を開発し、上記の社会経済に関する現代的諸問題の解決に資する研究を行います。経済・経営分野のデータ科学の拠点として、シンポジウムの開催や共同研究による研究成果を発信します。さらに、研究成果をビジネスに応用してデータ科学産業を仙台に興し、東北の発展に貢献することを目指しています。2022年10月より、東北大学データサイエンスカレッジを立ち上げ、企業様の DX 人材育成の一助として運営を開始しました。皆様のご協力をお願い申し上げます。

推進事業

【細谷賞（経済データ科学分野の若手研究者対象）の創設と実施】
【国際シンポジウムの開催】
【Data Science Workshop の開催】
【外国人客員教授の招聘】
【若手教員の採用】
【国際共同研究の促進】
【東北大学データサイエンスカレッジ運営】

2024年度ワークショップ

2024年度 Data Science Workshop

2024.4.18（木）
松田　安昌氏　（東北大学）
“Functional PCA of human population in TokyoDo the population in central Tokyo actually move to suburbs in the pandemic?”

2024.5.9（木）
石垣　司氏　（東北大学）
“A Case Study in Service Research with Numerical Optimization”

2024.6.7（金）
塚原　英敦氏　（成城大学）
“Spatial models with copulas and their applications to finance”

2024.6.20（木）
石原　卓弥氏　（東北大学）
“Regression discontinuity designs”

2024.7.4（木）
李　銀星氏　（東北大学）
“Receipt Embedding and Shopping Mission Segmentation”

2024.7.25（木）
植松　良公氏　（一橋大学）
“Robust Reproducible Network Exploration”

2024.10.17（木）
Ko Iat Meng 氏　（東北大学）
“Introduction to the Dirichlet Process Mixture Model”

2024.10.24（木）
五十嵐　未来氏　（大阪大学）
“Dynamic Het erogeneity for Content Generation and Consumption on Two Sided Platform”

2024.11.21（木）
西井　龍映氏　（中央大学）
“空間回帰モデルと各国の民主化指数への応用”
金川　元信氏　（EURECOM）
“Comparing Scale Parameter Estimators for Gaussian Process Regression: Cross Validation and Maximum Likelihood”

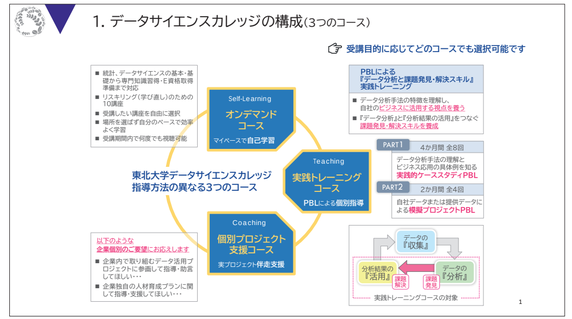
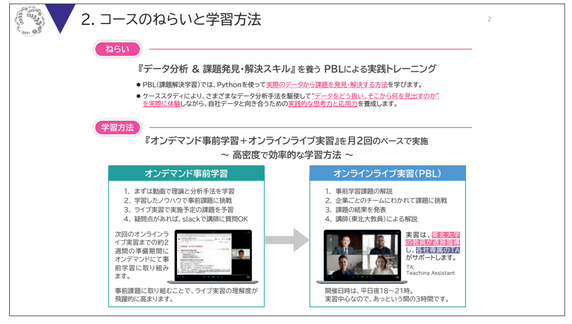
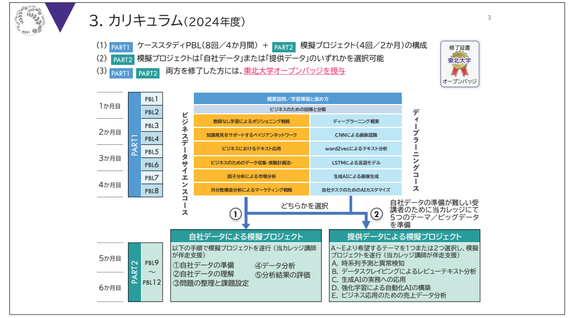
2024.12.5（木）
臼井　耕太氏　（Aflac）
福本　信吾氏　（Aflac）
“東北大学とアフラックの共同研究とその実際の応用について”

2024.12.19（木）
朱　東浩氏　（統計数理研究所）
“Exploring Data-Driven Operations Research Problems: An Example from the Network Revenue Management Problem”

2025.1.9（木）
Dai Runyu 氏　（東北大学）
“On large linear panel models with interactive fixed effects”

2025.2.13（木）
Evgeny Spodarev 氏　（Ulm University）
“Statistical inference for harmonizable symmetric α—stable processes”

2025.2.20（木）
片山　直也氏　（関西大学）
“Least Squares Estimation of a Cointegrating Vector and Lags between Cointegration Variables for Multiple Bubbles”

データサイエンスカレッジ

東北大学データサイエンスカレッジでは、ビジネスとアカデミクスの協業を目指して、Project Based Learning（PBL、実践演習）による「実践トレーニングコース」、東北大学で教えるデータサイエンス講義をご都合にあわせてオンラインで学ぶ「オンデマンドコース」、企業個別のご要望にお応えする「個別プロジェクト支援コース」の3コースを開講しています。